

令和 7 年度 第 2 回 大阪市立開平小学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立開平小学校

校 長 岩 本 由 紀

日 時	令和 7 年 11 月 7 日（金）午後 6 時 30 分～午後 8 時 00 分	
場 所	大阪市立開平小学校 会議室	
出席者	委員 など	蔡 正治 ・ 野上 俊二 ・ 廣瀬 光徳 ・ 大重 幸司 清水 健康 ・ 竹山 直彦 ・ 松村 剛典 ・ 保岡 和幸 帖地 大輔 ・ 藤本 都也子
	校 園	校長・教頭・教務主任
	区役所	なし
議題	(1) 今年度の全国学力・学習状況調査について (2) 今年度の「運営に関する計画」中間評価について (3) 次年度の就学予定児童について	
協議 要旨	協議の結果	
	意見の概要	
	(1)	○学校から本年度の調査結果について報告。児童の課題や今後の取組の方向性について提案
	(2)	○学校から自己評価（中間評価）を報告。
		○児童の自己有用感が高く、意欲的に学習に取り組んでいることが、学力の向上につながっており、望ましい傾向である。 ○各教科の問題を確認して、求められている学力の傾向が分かった。引き続き、資料を相互に関連付けて考える力を伸ばせるよう、学習をしっかりと進めていただきたい。
		○子ども同士の学びを大切に授業や取り組みを着実に進めながら、誰一人取り残さない学力の向上をさらに進めていきたい。 ○運動スペースが狭く、第 2 運動場を活用しながらではあるが、体力の向上にも力を入れて取り組んでいただきたい。スポーツフェスティバルなど、特色ある取り組みにも期待する。 ○言葉づかいなど生活習慣等において気になることは、家庭とともに地域として協力をしていく。 ○実物でさまざまなツールを見たことで、一人 1 台端末がどのようなものかが分かった。活用をしっかりと進めていただきたい。
	(3)	○学校から次年度の新 1 年生の状況について
		○今後数年間、児童数増加の傾向が続くと予想されるので、児童の教育環境を守るために、収容対策をしっかりと進めていただきたい。
協議 資料	・ 令和 7 年度全国学力・学習状況調査 ・ 令和 7 年度「運営に関する計画」中間評価	
備考	傍聴者[0]名	